

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774
FAX (03) 3464-1884
info@setubikogyo.co.jp
年額8,800円(税込送料込)

TOTO
システムバスルーム シンラ
SYNLA
詳細はカタログまたは
弊社WEBサイトをご覧ください。
<https://jp.toto.com>

戦略的水環境管理へ

下水道の大きな転換期に対応

国土交通省は11月6日、東京・新宿区の日本下水道新技術機構会議室で第1回「戦略的な水環境管理のあり方検討会」(座長・田中宏明京都大学名誉教授)をWEB併用で開催した。下水道における水環境への取り組みが大きな転換期を迎えていることから、産学官の有識者を集めて望ましい水環境管理政策に関する検討を開始。新たに地域ごとのニーズを踏まえて各水域の目標を設定することも、流域関係者と連携した最適な下水道対策を展開していく。

目標達成へ流域関係者と連携

水環境に対する新たなニーズの高まりに加え、人口減少社会への対応や脱炭素社会の実現に向けた下水道事業の貢献が急務の課題となっている。このため同省は学識者や地方公共団体、水関連企業などで構成する検討会を新たに立ち上げ、幅広い視点から議論を進めていくことにした。



松原下水道部長



田中座長

初会合では国土省の原誠水管理・国土保全局長が「下水道は、水環境を改善するだけでなく、気候変動対策にも重要な役割を果たしている。従来型の施策を継続するのではなく、変化に応じた柔軟な対応が不可欠となっている。下水道における水環境政策の位置づけも約20年前の関連法改正から十分な議論が行われていなかった。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など



国土省検討会が初会合で活発に意見交換

議論が行われていなかった。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

一定の基準を満たした潜熱回収型給湯器(エコジョーズ・エコフィール)を対象として従来型給湯器からの取り替えを行う場面に助成。工事業者の申請に基づきオーナーに補助金を還付する。1台あたりの助成額は追い炊き機能のない機種が5万円、追い炊き機能付機種が7万円となっている。一方、下水道関係ではGX(グリーントランス

た。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

た。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

た。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

た。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

た。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

た。来年4月から下水道行政が当省に移管されるタイミングに併せて、併せて外側から下水道を見直し、流域全体を俯瞰することが重要だ。水質管理など

住宅の省エネ化へ支援強化

閣議決定 デフレ脱却の総合経済対策

政府は11月10日、デフレ完全脱却のための総合経済対策として令和5年度補正予算案を閣議決定した。新たに住宅の省エネ化の支援を強化する補助制度などが盛り込まれた。国会の議決を経て正式に決定する。

省エネ化の支援強化は国土交通省、経済産業省、環境省が連携して取り組んでいく。住宅の省エネ改修や高効率給湯器の導入をワンストップの窓口を設置して支援する。

高効率給湯器設置支援事業では約580億円を家庭部門、約185億円を賃貸集合住宅向けに計上。家庭部門は機器別に定額を助成し、ヒートポンプ給湯器(エコキューン)は10万円、ハイブリッド給湯器は13万円、エコネファーム(家庭用燃料電池)は20万円を1台ごとに補助する。寒冷地における蓄熱暖房機などの撤去費助成措置も盛り込んでいる。

賃貸集合住宅向けでは

フォーメーション)推進の一環として下水汚泥の利用支援に力を入れる。下水汚泥の肥料利用に約16億円を投入し、自治体の施設整備や技術開発を加速していく。

ウォーターPPP(上水道・工業用水の官民連携運営方式)には約50億円を計上した。スマートコンセッション(自治体所有施設を活用した小規模事業)の機運醸成・

案件形成や広域的インフラメンテナンスを推進する。下水道インフラ老朽化対策では早期に取り組みが必要な案件を優先的に実施。また約3090億円を投じる防減災・国土強靱化事業でもインフラ対策を行う。

このほか水辺空間創出に約149億円、効率的建設工事促進に約2億円、流域治水に約2660億円を計上している。

国立がんセンター・東横インホテル等、1,000か所施工完了 接着剤を使わないことが技術です。



DH5.0配管
大型施設の横主管に最適/300Aまでラインナップ

離脱防止グラブリング

試験圧力 5.0kgf/cm²・1分に合格!

ワンタッチ2040消音配管
パイプを差し込んで袋ナットを締めるだけの簡単施工

二層構造+3つの円形パッド = 5段階消音設計

- 露出配管の取替に最適
- 接着剤の臭いが無い
- 施工が簡単

空調用ワンタッチAD配管
保温材不要/ワンタッチ施工

結露防止断熱層

- 塩ビスキン層
- 塩ビ発泡層
- 塩ビ層
- ADパイプ
- 耐衝撃ポリプロピレン(ICPP)
- ICPP発泡層

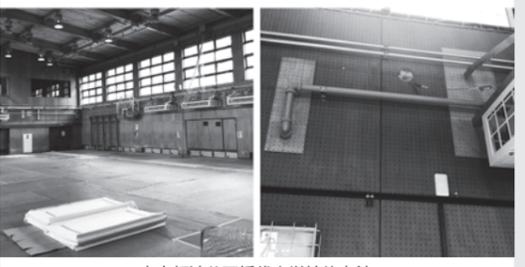
ワンタッチAD継手



横浜市立市民病院地下駐車場の天井配管(100A~300A)



全国のホテル・病院・マンション等新築・改修工事に約1,000現場採用



東京都渋谷区幡代小学校体育館